

# 憲法を行政に生かす大阪の会ニュース

発行「憲法を行政に生かす大阪の会」 発行責任者:長谷川道弘 TEL06-6942-4069  
〒540-0023 大阪市中央区北新町 4-5 第2 太田ビル 3F 国家公務員労働組合大阪地区連合会気付

2008.9.25 NO.42



9/20 知覧特攻平和会館前で

鹿児島空港には 一九日(金)の午前に到着、レンタカーで龍馬も新婚旅行に訪れたという霧島神宮へ。昼食は高千穂牧場でジンギスカン。

二日目はツアーのメインイベントである知覧での桜島がすばらしい仙巖園と訪問し、無事帰路に。

隊員たちは、写真の小さな半地下の三角兵舎で寝泊まりし、出撃の時を迎えました。

(H生) (BYに)

## 9/19、21 知覧・平和ツアー 雄大な自然と命の尊さに触れた旅

会主催の「知覧・平和ツアー」が九月一九、二二日の二泊三日で行われました。台風三号で決行が危ぶまれましたが、鹿児島では晴天に恵まれ二名が参加しました。

午前には語り部の方に七軒の武家屋敷を案内していただきました。横の木の生け垣が印象的でした。午後は、知覧特攻平和会館、枕崎、長崎鼻。三日目は指宿で砂風呂、蔵元無双蔵での試飲、借景の桜島がすばらしい仙巖園と訪問し、無事帰路に。

語り部の方からは、お母さんといえなかつた継母に最後に「お母さん」とくり返す少年隊員、最後に「ナムアミダブツ」を唱えなさいとの母親からの便り、二人の幼子にカナ文字で遺す手紙の三つが紹介され、思わず涙くみました。

平和の尊さ、人間の性無視の政府・軍部への怒りを感じ、決意を新たに旅となりました。

## もうゴメン財界言いなりの政治 国民本位の政治を取り戻そう 総選挙で決着を！

### 総選挙での判断基準

革新懇の3つの共同目標(平和・民主主義・生活向上)を掲げた政府の実現が求められます。  
具体的には  
財界言いなり、行きすぎた民主導を進める「構造改革路線」をきっぱりやめる。  
社会保障の充実、労働者の権利確立で経済の地力を向上させる。  
武力で威嚇するアメリカ追従の軍国路線をやめ憲法9条をまもる。  
どの子にも行き届いた教育を実現。  
日本国憲法を生かす政治を推進する。

福田首相の「他人事」は必至の情勢です。辞任を受けて、後継麻生首相のもと、解散総選挙 財界言うがままの政治で日本経済も私たちが

## 憲法を生かした、国民本位の政治を

のくらしも破壊されています。そして今新自由主義の本家であるアメリカも破綻が明らかです。  
今度の総選挙は、国民本位の政治を取り戻すチャンスです。もうだまされない結果を見据えた総選挙での判断基準を表にしました。

総選挙を、二目標に沿う政府実現の出発点に  
全国革新懇  
全国革新懇は、九月二二日、代表世話人会をひらき、総選挙間近に現在の政治情勢について議論しました。革新懇が掲げる二つの共同目標(平和・民主主義・生活向上)に沿う民主的政府をめざす上で、今度の

総選挙は、その出発点となるものとの意見が出たほか「統一戦線の旗をふる革新懇にふさわしい対応を」との意見も出されました。  
また奈良市でひらく予定だった地域・職場・青年革新懇全国交流会は、来年四月に同市で開くことを確認しました。

## 世界恒久平和を願いながら 知覧特攻平和会館 9/20

二日目は、午後からの「知覧特攻平和会館」では、展示資料を一つひとつ見入るとともに、特別に会館の語り部の方のお話を視聴室で伺いました。  
沖縄特攻では一〇三六柱の隊員が散華されたとのことですが、知覧は陸軍の特攻基地で、終戦間近の昭和二〇年四月から八月の出撃でした。

語り部の方からは、お母さんといえなかつた継母に最後に「お母さん」とくり返す少年隊員、最後に「ナムアミダブツ」を唱えなさいとの母親からの便り、二人の幼子にカナ文字で遺す手紙の三つが紹介され、思わず涙くみました。

### ダブルランチ

20年以上前に全農林の人から買った小冊子「お米と文化」(全大阪)

消団連下垣内博さん執筆)に、「はじめチョロチョロ、中パツパ、ブツブツいうころ火を引いて、赤子泣くともフタとるな」薪を燃料に土星のような釜での炊飯方法の言い伝えがある。この本には、大正の米騒動は悪徳業者が投機の対象として取引し、急騰した事も書いてある。いまや「ヘツジフランド」に行き着いているが、「輸入米には日本で使用されていない農薬が使われ」など今日大問題の汚染米への危惧も書かれている。「三笠フーズ」事件は大臣と次官の引責辞任は当然としても、必要もないミニマムアクセス米の輸入や検査体制、減反、汚染米の不正転売など流通管理、取り扱業者の自由など、たびたびアメリカや財界の「赤子泣くままフタとつた」自民党の農政にある。秋は生命と文化を守る選挙となる。

# おおもとに 利潤最優先を許す 「構造改革路線」がある

## 汚染米・不正転売事件はなぜ起こった 政府の米放棄政策が原因

編集部では、輸入汚染米の不正転売問題、「工業用にしか流通させられない」「事故・汚染米」を食用として流通させたこと。そして販売した農林水産省が不正流通を阻止できなかったこと。「について、関係者に緊急インタビューを行い、原因を整理してみました

【なぜ今回の問題が起こったのですか?】  
輸入農産物には残留農薬やカビなどの「事故品」の危険はつきものなのに、国内需給に不要な外米を九五年からミニマム・アクセスとして政府の統一見解で「義務」だからと輸入し続けています。  
農水省が不正流通を阻止しきれないのは、小泉内閣により二〇〇四年四月に施行された「食糧法改正」による規制緩和にあります。  
販売業者を許可制から届け出制にし区分も撤廃、取扱量が年間20万トンの以下の業者は届け出も不要

にし、政府が米流通の管理責任を完全に放棄したことにより、悪質業者の暗躍を許すことになりました。



天満橋9の日宣言

### 恒例の信州ふれあいツアー行っ



千畳敷カールをバックに

七月二六・二七日、会主催の「木曾駒ヶ岳と天竜川下り・二〇〇八信州ふれあいツアー」が行われました。今回のツアーは木曾駒登山組、恵那山登山組、午後参加組と三班に分かれての取り組みとなりましたが、全体で二〇名が参加しました。農林の会ニュースに掲載された報告記事を紹介いたします。

恒例の「信州ふれあいツアー」、久しぶりにたつた千畳敷カール。クロコリ、コバイケイソウ、イワベンケイなどを眺めながら少しきつかったですが、三〇〇〇メートル余りの尾根まで登りました。

下条温泉郷のコスモスの湯に入り、飯田市の全厚生有志が持つ、ふれあい山荘宿泊。夜の更けるまで交流。翌日はブルーベリー狩り、天竜川下りを楽しみました。

### 9の日宣言 実施中

「憲法9条を守ろう」と市民に訴える天満橋9の日宣言を大阪国公が中心となつて行っています。当会からも毎回参加しています。九月は八日に写真ののぼりをたてて宣伝行動を行いました。

**講演と音楽の夕べ**  
と き 12月8日(月) PM6h30  
と ころ エルおおさか  
講 演 鳥越信さん(児童文学者)  
音 楽 木管五重奏の演奏  
主 催 大阪革新懇

### 単位職場報告

【農林】ニュース第二五号を発行。能勢の府民牧場の見学を計画していたが、汚染米の不正転売事件で、休日返上状態となつて

### 根本原因は

むき出しの資本主義と言われる新自由主義では、消費者・従業員よりも株主のために利潤が最優先され

### 地方出先機関を

地方分権改革推進委員会は、八月一日、国の出先機関に関する中間報告を行いました。

### 核兵器のない世界を

新しい暑夏開始 原水爆禁止2008年世界大会は、八月二日から九日まで広島、長崎の両市で開かれました。

「憲法を行政に生かす大阪の会」役員  
代表世話人 佐保康生(元農林)、田中喜雅(元建設)、長谷川道弘(元国公)、馬場忠雄(元法務)、松元公子(元経済通産)、山瀬徳行(元労働/基準)  
世話人 池長秀吉(元司法)、伊藤邦夫(元財務)、大槻眞一(元経済/大工試)、河内満雄(元国税)、北谷信也(元運輸)、中井士朗(元国税)、西愛彦(元税関)、橋本啓修(元厚生)、平野忠志(元建設)、矢野林子(元経済/通産)、山下寿子(元国税)、山相光男(元経済)  
\* 加入申し込み等は、役員 担当まで!